

2023年度助成実績一覧表

(公財)カメイ社会教育振興財団

※2023年1月中旬時点の情報です。

A. 博物館学芸員等の内外研修に対する助成

助成額 1件/200,000円以内

応募:4件 決定:4件

(敬称略)

番号	氏名	所属機関【都道府県名】	研修テーマ	研修施設名
		役職名		研修期間
1	小堀 修司	宇都宮美術館 【栃木県】	『フェリックス・ゴンザレス＝トレスの資料調査』 現代アートの作家フェリックス・ゴンザレス＝トレスの資料調査をニューヨークで行うことで、彼が参加したグループからの影響を明らかにし、研究の基盤を形成する。将来的には、協同研究者と共に国内初となる個展の開催を目指す。	ニューヨーク大学附属図書館
		主任学芸員		7/4～16
2	関谷 透	福井県立恐竜博物館 【福井県】	『自然史系博物館における実用的かつ効率的な標本の分類・管理・配置方針の確立』 恐竜など古脊椎動物化石の所蔵と研究に関して、伝統と実績のあるアメリカの博物館を参考に、当館の収蔵庫における実用的かつ効率的な実物化石標本の分類・配置・管理方針を確立する。	スミソニアン国立科学博物館他
		主任研究員		9/17～28
3	笠松 舞	新江ノ島水族館 なぎさの体験学習館 【神奈川県】	『展示におけるハンズオン体験とコミュニケーションの効果的な手法を探る』 水族館、チルドレンズミュージアム等の展示において、年齢や興味の高低のそれぞれを満たす要素を分析し、更新予定のタッチプールで“ただ触る”以上に生きものへの“興味をより深める”“知りたくなる”しかけを検討する。	ボストンチルドレンズミュージアム他
		チーフキュレーター		1/9～18
4	棚橋 沙由理	国立大学法人筑波大学 【茨城県】	『ミュージアムのモノの機能開拓を目指して～モノを用いた教授手法 object-based learningから派生した精神療法 object therapyの実践に関する調査研究～』 現代社会では、国・地域を超えて人々のメンタルヘルスが危機にさらされている。本研修では、モノを用いた教授手法から派生した精神療法に焦点を当てつつ、モノの機能開拓に挑戦し、人々のQOLの向上に貢献したいと考える。	グラント動物学博物館(英)
		准教授		12/4～15

B. 博物館に関する国際交流に対する助成

応募:5件 決定:5件

助成額 1件/500,000円以内

(敬称略)

番号	博物館名	事業名等	実施場所
			実施時期
1	名古屋大学博物館 【愛知県】	『名古屋大学博物館の自然誌教育事業「地球教室」を、モンゴルに“輸出”する試み』 一般向け自然誌教育プログラム開催のノウハウをモンゴルに輸出するために、モンゴルの小中学生と教職員向けに、名古屋大学博物館のプログラム(地球教室)を開催する。	名古屋大学博物館、 名古屋大学自然観察園他
	館長 吉田 英一		7/8、9
2	北九州市立 自然史・歴史 博物館 【福岡県】	『東アジア友好博物館シンポジウム 「東アジアの海港都市と島」開催事業』 当館と韓国・仁川広域市立博物館、中国・旅順博物館の3館で、シンポジウム「東アジアの海港都市と島」を開催する。成果は要旨集や動画で記録し、講演会や市民に周知して、博物館の国際交流の進化を図る。	①事前調査・研究会: 北九州市・仁川市他 ②シンポジウム「東アジアの海港都市と島」の開催 :仁川広域市立博物館 ③成果報告: 北九州市立自然史・歴史博物館
	館長 伊澤 雅子		①4月～7月 ②10月中旬 ③11月～3月
3	山形大学 附属博物館 【山形県】	『山形・ボローニャ大学博物館 交流事業』 いかなる博物館にも共通した使命がある。国が違っていても参考にしあえることがある。また、博物館は所在する地域の市民に時間や空間を越えて様々な世界を見せることができる。山形市民とボローニャ市民双方に資する活動を目指す。	①茶道体験 ②ギャラリートーク ともにボローニャ大学博物館
	館長 大喜 直彦		①3/6 ②3/7
4	全国科学博物館 協議会 【東京都】	『令和5年度全国科学博物館協議会 海外科学系博物館視察研修』 加盟館園から参加者を募って視察団を組織し、海外の科学系博物館の視察調査や意見交換を通じて所属館の業務運営に活かすとともに、博物館職員の資質向上を図り、人的ネットワークの構築を進め、博物館活動全体の活性化につなげる。	ナショナル・サイエンス・センター (マレーシア)、シンガポール・サイエンス・センター、 他マレーシアとシンガポールの科学系博物館
	理事長 篠田 謙一		1/14～20
5	仙台市 縄文の森広場 【宮城県】	『展示手法の開発と導入』 3D技術などのデジタル技術や実験考古学の成果を効果的に導入するため、パブリックアーケオロジーの視点で日韓研究者が登壇するシンポジウムを開催する。また国内外の研究者を招聘して、市民参加型セミナーなどを実施する。	①シンポジウム・ワークショップ ②石器製作実験セミナー
	館長 武山 剛久		仙台市縄文の森広場 およびオンライン ①10/14、15 ②2月か3月

C. 青少年の社会教育活動に対する助成

応募:31件 決定:23件

助成額 1件/300,000円以内

(敬称略)

分類 番号	団体名【都道府県名】	事業名等	場所〔参加人数〕
	代表者名		実施時期
2	大和町文化振興協会 【宮城県】	『たいわっ子芸術文化推進事業 「スウィング・キッズ」』 町内の小中学生を対象に芸術鑑賞会を開催し、芸術文化に触れる機会を創出することにより、豊かな心を育み、情操教育の推進を図ることを目的とする。今年度は海外の青少年ジャズバンドによる演奏会を行う。	まほろばホール
	理事長 村田 晶子		10/20
3	井波日本遺産 推進協議会 【富山県】	『井波日本遺産 令和踊り屋体』 日本遺産の認定を契機として、十数年間休止していた踊り屋体を復活させ、地元の小学生が踊り子として参画することにより、伝統文化を語り伝える大切さを実感する貴重な体験と、市内で唯一の踊り屋体としてのシビックプライドの醸成を図る。	井波町内、南砺市いなみ 国際木彫刻キャンプ主会場
	会長 三谷 直樹		5/3、8/26
4	こどもの夢ひろば “ボレロ”実行委員会 【東京都】	『第9回 こどもの夢ひろば“ボレロ” ～つながる・集まる・羽ばたく～』 様々なジャンルで活躍する一流の本物に子どもたちが触れる機会の提供により、将来の夢や希望をはじめ、生きる勇気や目標を掴み取ってほしいと願って実施している事業。そのことで、将来子どもたちの健全な成長の一助にすることが目的。	日立システムズホール仙台
	実行委員会会長 今井 環		7/29、30
5	登米祝祭劇場 ミュージカル劇団 ドリーム☆キッズ 【宮城県】	『劇団ドリーム☆キッズ 第21回ミュージカル公演』 小中高生を中心としたミュージカル劇団。活動を通じて感性を養い、自己を表現する力を身に付ける。また、異年齢の交流から社会性や協調性を育む。そして、優れた舞台芸術を発信することで、地域の活性化に寄与する。	登米祝祭劇場
	会長 板倉 容子		9/9、10
8	アルテ・プラーサ 【静岡県】	『チャレンジ！浄化センターの道路に 絵をかこう』 アートの視点に青少年が気付く機会として、下水道処理施設内道路に大人数で巨大絵を制作。子供の自由な発想を促し創造性を育むとともに未来の人づくりを応援する。併せて社会課題解決に向けてアートの切り口による社会貢献を目指す。	三島市浄化センター
	会長 坂田 芳乃		11/12
9	公益財団法人 廿日市市芸術文化 振興事業団 【広島県】	『はつかいちジュニア弦楽合奏団 “NO・ZO・MI”(のぞみ)』 「音楽を通して、みんなでひとつのものを“楽しく”作り上げていく」ことを目的に、市と連携しながら活動することにより、文化面における青少年の育成を行い、長期的視野に立った地域の文化振興に繋げていく。	はつかいち文化ホール他
	理事長 生田 徳廉		4月～3月
11	公益財団法人 ふくしま科学振興協会 【福島県】	『すかがわサイエンスフェスタ2023』 青少年が科学に直接触れる機会を提供している本施設において、地域の企業や高校と連携しながら身近にある様々な科学的事象に焦点をあてた本事業を開催していきたい。	ふくしま森の科学体験 センター
	理事長 森合 義衛		8/20

分類 番号	団体名【都道府県名】	事業名等	場所〔参加人数〕
	代表者名		実施時期
12	奥州市芸術文化協会 【岩手県】	『おうしゅう伝統文化体験フェスタ』 「奥州子ども芸術発表会」の舞台や、華道・茶道・神楽等の日本の伝統文化を体験できるイベントを行い、芸術文化に触れる機会を創出。併せて伝統文化を担う指導者が一体となって、地域文化・地域人材の掘り起こしを図ることを目的とする。	奥州市文化会館
	会長 広野 次雄		1/20、21
14	第45回全国公民館研究集会・令和5年度東北地区社会教育研究大会・第68回東北地区公民館大会宮城県大会実行委員会 【宮城県】	『第45回全国公民館研究集会・令和5年度東北地区社会教育研究大会・第68回東北地区公民館大会宮城県大会』 全国・東北各地から広く社会教育及び公民館関係者が集い、今日的課題に即応した地域づくり・人づくり・つながりづくりの在り方を学ぶ合うことで、社会教育の一層の振興・発展を目指す。	東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス
	実行委員長 菅原 敏元		10/13
16	高砂市国際交流協会 【兵庫県】	『2国際交流協会合同 「子どもインターナショナルデイキャンプ」』 小学生の子供たちが、野外活動や英語ゲームを通して外国人の先生方や地域内外の友達や大学生等ボランティアと交流し、英語を含めたコミュニケーション能力・自主性・生きる力を育むことを目的とする。	加古川少年自然の家 キャンプ場
	会長 黒田 昌宏		10/29
17	公益財団法人 盛岡市文化振興事業団 盛岡市都南文化会館・ 盛岡市都南公民館 【岩手県】	『キャラホール少年少女合唱教室・合唱団コンサート』 歌う楽しさを学ぶことで音楽に親しみ、仲間と力を合わせて美しい合唱を目指すことで創造の喜びを体験し、子どもたちの豊かな情操と芸術を理解する感性を育む。社会福祉施設や病院での訪問発表や映像コンサートを行い、合唱を通じて社会参加を図る。	都南文化会館 (キャラホール)他
	理事長 三浦 宏		活動:4月～2月 コンサート:2/11
18	大船渡市民文化会館 【岩手県】	『劇団老劇屋公演 「リアスホールダンジョン」』 リアスホールの特徴的な構造を活かした家族で楽しめる体験型演劇公演を行うことで、施設にもっと親しみを持ってもらう。また、高校生を中心とした地元出演者とプロの劇団員が共演することで、地域間交流が生まれる。	大船渡市民文化会館 リアスホール
	館長 平野 辰雄		3/16、17 (全6回公演)
19	国立大学法人 山形大学学術研究院 大学院理工学研究科 【山形県】	『モバイルキッズ・ケミラボ2023』 理科教育の振興と豊かな人格形成および人材育成を図るため、山形大学大学院理工学研究科教職員の有志と米沢市教育委員会の連携のもと、小中学生を対象とした理科実験教室や各種イベントでの出前実験教室を開催する。	①実験教室:米沢市理科 研修センター他 ②イベントでの出前実験等 他
	教授 木島 龍朗		5月～1月
20	『銀鉄プロジェクト』 実行委員会 【兵庫県】	HIxTO西宮公演「night-宮沢賢治 『銀河鉄道の夜』より-」 青少年を主な対象として生の感動を届けるプロジェクト。演劇やダンス、身体表現などの舞台芸術を通して、未来を創る青少年たちの心と身体を育む重要性を担う。また、市民の芸術体験も行き、地域全体の芸術振興も行う。	西宮市勤労青少年ホーム、西宮市民会館
	会長 小堀 愛永		5月～8月

分類 番号	団体名【都道府県名】	事業名等	場所〔参加人数〕
	代表者名		実施時期
21	日本ボーイスカウト 宮城県連盟 【宮城県】	『ボーイスカウト宮城県連盟 2023年度“ワクワク自然遊び”』 新型コロナウイルスの流行で、屋外で遊ぶことも減っていませんか？自然の中にはワクワク・ドキドキがたくさんあります。私たちと一緒に楽しく遊びましょう。	宮城県内各地
	理事長 日下 清		5月～11月
23	YCC東北 【宮城県】	『未来の作曲家コンサートin東北2023』 若い東北出身・在住者から公募した作品によるコンサートを継続的に開催し、市民が新しい作品を享受する場を提供する。作曲を中心として、地域の音楽文化を育み、かつ将来を担う人材を育成する。	仙台市戦災復興記念館
	代表 小山 和彦		8/20
24	公益財団法人 札幌市芸術文化財団 【北海道】	『北海道ジャズの種プロジェクト』 札幌ジュニアジャズスクールの活動をモデルに、道内各地に小中学生によるジャズスクールの活動を広げるプロジェクト。道内の5スクールで連携し、合宿や演奏会を通じてジャズによる地域の文化交流を行う。	①合宿：広尾町 ②コンサート： 幕別町百年記念ホール
	代表理事副理事長 渡邊 多加志		①9/23、24 ②11/25、26
25	あいと地球と競売人 自主企画実行委員会 【島根県】	『ミュージカル「あいと地球と競売人」』 学校とは異なる稽古の中で人や社会との関わりを学び、環境問題を公演を通じ自分の意思を持って伝えていく大切さを子供達は学ぶ。この作品を通し、人と人が心をつなにし美しく平和な地球を未来へ繋げていくメッセージを世界へ広めたい。	美保関メテオプラザ、島根県民会館
	代表 和田 史朗		9/16、17、10/15
26	公益財団法人 仙台市市民文化 事業団 【宮城県】	『未来への映画便 in仙台』 映像があふれる今日の社会において、青少年期からのそれらへの関わり方や理解を深める方法を学ぶ機会として、海外の映画鑑賞教育を取り入れて実践的な機会を提供するとともに、そこに関わる大人(学校教員など)にも開かれた学びの場とする。	せんだいメディアテーク
	理事長 立野 昭宏		12/9、10
27	一般社団法人 琉球フィルハーモニック 【沖縄県】	『音楽による子どもの居場所づくり (ジュニアジャズオーケストラおきなわ)』 音楽に興味を持つ子どもが、生まれ育った環境に左右されることなく音楽に触れ、学校や学年の垣根を越えて多様な才能と出会う機会を創出し、音楽による体験や交流の機会を通して自己肯定感等生きる力を育み、夢や希望を持って成長していけるルーティン化された居場所づくりを目指す。	那覇市若狭公民館
	代表理事 上原 正弘		5/10～2/29
29	公益財団法人 東京二期会 【東京都】	『東京二期会オペラ劇場「椿姫」』 弊財団公演初の子供無料席で、家族でのオペラ鑑賞を大いに後押しする。東京文化会館は、文化の杜として音楽だけでなく様々な文化に触れられる立地にあり、ここでの鑑賞は、人間性涵養を図るとともに文化芸術の担い手や観客育成に資する。	東京文化会館
	理事長 清水 雅彦		7/13、15～17

分類 番号	団体名【都道府県名】	事業名等	場所〔参加人数〕
	代表者名		実施時期
30	せんだい伝統文化フェア 実行委員会 【宮城県】	『第13回 城下町せんだい 日本伝統文化フェア』 仙台市内で伝統文化活動を行っている子供 親子教室18団体で構成するせんだい伝統文 化フェア実行委員会と仙台市教育委員会の 共催。伝統文化の成果披露と子供自ら活動 する機会作りとし、次世代の子供への伝統文 化の継承と振興に寄与する。	せんだいメディアテーク
	会長 小野 智子		1/13
31	特定非営利活動法人 Cafe de 寺子屋 【静岡県】	『【地域でいちばん心地よく、自学自習がで きる場所】 子どもたちの学びの場を全国に！』 「みんなのことに、みんなが協力する社会の 実現」を目指して、地域に根づいた学びの場 である「寺子屋」を全国に広げる。寺子屋はカ フェをお借りして開催し、小学生から高校生と 大学生と一緒に自学自習に取り組む。	①ボランティア募集 ②寺子屋の運営 ③寺子屋の開設 ④研修会 ⑤現場の視察・フィードバック
	理事長 榎本 和音		①②③:通年 ④9月・3月 ⑤11月・6月

以上「C」23件

D. 文化及び芸術等の振興に対する助成

応募:26件 決定:20件

助成額 1件/300,000円以内

(敬称略)

分類 番号	団体名	事業名等	場所〔参加人数〕
			実施時期
2	ひがしまつしま サンフラワー 【宮城県】	『震災13回忌 復興支援ふれあい大芸能祭』 震災で苦勞した東松島の人々、特に高齢者 を主な対象とし、前向きに元気になってもら いたく、心のケアの一助として芸能の力により交 流の場を創設する。地元貢献のボランティア 活動を目指す。	東松島市コミュニティ センター
	代表 三浦 敦夫		5/21
3	N-ovalビル音楽サロン 【宮城県】	『N-ovalビル音楽サロン Monthly concert-Monday afternoon-』 クラシック音楽の啓蒙・情操教育活動を通し て、音楽の世界の楽しさや素晴らしさ、心のゆ とりを感じてもらうため、N-ovalビルで様々な 器楽奏者や声楽家による演奏会を開催し、楽 都仙台の活動に貢献したい。	N-ovalビル1階サロン
	代表 野口 正一		4月～3月 (年11回実施)
4	遠足プロジェクト 実行委員会 【宮城県】	『ちよどフェス2023』 共生社会実現に向け、障害者と外国人主体 の文化芸術複合イベントを実施する。文化的 背景の違いをこえたつながりの形成、マイノ リティのエンパワメント等の効果を通して、地域 社会が誰にとっても生きやすい場所になるこ とを目指す。	ダイス石巻
	代表 武谷 大介		4/23
5	城下町せんだい 日本伝統文化 未来プロジェクト 【宮城県】	『トキメキ体験！日本伝統文化は ココ・城下町せんだいから』 仙台市の観光振興の一助とし、日本伝統文 化の振興と次世代への継承を目的として、静 寂な佇まいに在る仙台屈指の歴史的建築物 の茂ヶ崎庵・仙庵を会場に、ココでだけ!あな ただけ!楽しく学ぶ多彩な日本伝統文化の体 験講座を開催する。	茂ヶ崎庵・ 仙台市茶室仙庵
	理事長 東海林 恒英		4月～3月 (月1回程度)
6	合唱団パリンカ 【宮城県】	『合唱団パリンカ 第30回記念定期演奏会』 「心の復興・うたの復興を目指して」を目的 に演奏会を開催。コロナ禍で低迷している合唱 界に貢献する。委嘱作品の初演、公募ステー ジ等多彩な構成で男声合唱の厚いハーモ ニーと人の声の温かさで、ご来場の方々に勇 気と希望を与えたい。	日立システムズホール 仙台
	団長 齋藤 栄一		7/17
7	仙台湾燻蒸株式会社 文化事業部 【宮城県】	『若手アーティスト支援プログラム Voyage2023 「釣舟富紀子展」折田千秋展』 地元にはゆかりある若手アーティストの意欲的な 活動をサポートし、新たな才能や感性と出会う 場を創出、文化及び芸術等の振興を図る。 様々な分野の専門家や専門機関と連携しな がら、市民の参加型学習機会の充実を図る。	塩竈市 杉村惇美術館
	代表取締役 高田 徹四郎		7/15～9/3

分類 番号	団体名	事業名等	場所〔参加人数〕
			実施時期
8	公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団 (宮城野区文化センター) 【宮城県】	『宮城野区文化センター 室内楽セレクション 「Music from PaToNa」』 全国的に珍しい地方都市における室内楽の本格的な演奏会シリーズを実施。演奏会だけではなく、オープンゼミナール、アンサンブルアカデミー等関連事業を展開することにより、音楽文化の普及及び次世代を担う人材の育成に努める。	宮城野区文化センター パトナホール、 宮城野区中央市民 センター、他
	理事長 會田 義克		4月～2月
9	一般社団法人 仙台オペラ協会 【宮城県】	『2023仙台オペラ協会 第47回公演「ドン・ジョヴァンニ」』 モーツァルトの4大オペラの中から「ドン・ジョヴァンニ」を上演。キャストやスタッフにできるだけ多く地元で活躍している方を起用し上演することにより、オペラの普及と地域の音楽文化の振興に寄与する。	日立システムズホール 仙台
	会長 藤崎 三郎助		9/17、18
10	公益社団法人 宮城県芸術協会 【宮城県】	『第60回宮城県芸術祭』 本芸術祭は、宮城県、仙台市、河北新報社、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、宮城県文化振興財団、仙台市市民文化事業団と宮城県芸術協会の共催で、宮城県の芸術文化の振興発展に寄与することを目的として開催する。	せんだいメディアテーク他
	理事長 吉田 利弘		9月～3月
12	佐取純子 モダンバレエスタジオ 【宮城県】	『佐取純子モダンバレエスタジオ 創作舞踊公演「罨～縄文より～」 ～創立50周年記念～』 三内丸山遺跡、大湯環状列石など東北を代表する縄文遺跡から着想を得て創作し、縄文の霊妙な力「産霊」の領域に迫る創作舞踊。縄文時代の生命感を従来の枠を超えたモダンバレエで表現し、人間の生き方を問う創作舞踊公演である。	七ヶ浜国際村ホール
	代表 佐取 純子		8/27
13	認定NPO法人 山形国際 ドキュメンタリー映画祭 【山形県】	『山形国際ドキュメンタリー映画祭2023 東日本大震災記録映画特集 上映プログラム 「ともにあるCinema with Us 2023」』 東日本大震災記録映画の特集プログラムを実施し、作品の上映、ワークショップや展示を行う。震災の記憶が年々薄らぐ中で、参加者皆でこの12年を振り返り、意識・感覚の変容について考える。	フォーラム山形シアター3・ 2、やまぎん県民ホール イベント広場
	理事長 伊藤 光一郎		10/6～8
14	公益社団法人 東北障がい者 芸術支援機構 【宮城県】	『第9回Art to You ! 東北障がい者芸術全国公募展』 「障がいのある人の芸術活動の普及、振興を図る」を目的に公募展を開催し、障がいのある人の表現活動そのものについて感じ、考える機会としてもらい、多様な価値観を認めあう共生社会の実現に貢献する。	せんだいメディアテーク
	代表理事 須佐 尚康		10/12～15
15	仙台短篇映画祭 実行委員会 【宮城県】	『ショートピース！仙台短篇映画祭2023』 仙台で上映される機会の少ない国内外の短篇映画や自主制作作品を上映する映画祭。監督やゲストとの交流や地域の企業や団体と連携して、地域文化の振興を進める。震災後の仙台の映像文化や地域振興に寄与し、復興への活力を提供したい。	せんだいメディアテーク
	実行委員長 菅原 睦子		9/16～18

分類 番号	団体名	事業名等	場所〔参加人数〕
			実施時期
16	公益財団法人 仙台フィルハーモニー 管弦楽団 【宮城県】	『仙台フィルハーモニー管弦楽団 特別演奏会 マイタウンコンサートin岩沼』 長年にわたり地域の文化振興に取り組んできた岩沼で、優れた指揮者と注目のソリストとの質の高い共演による本格的なオーケストラ音楽を、市民に手頃な料金で仙台フィルが届け、地域の一層の文化振興への寄与を図る。	岩沼市民会館
	理事長 高橋 宏明		8/26
18	公益財団法人 日本オペラ振興会 【東京都】	『2023グランドオペラフェスティバル in Japan 藤原歌劇団公演オペラ 「蝶々夫人」』 この事業は、文化庁の文化芸術振興費補助金を基に地方の方々に芸術性の高い公演を低価格で提供し、地域活性化を目指す。当団は日本を舞台設定としたイタリアオペラ「蝶々夫人」を選出し、最高峰のオペラ作品をお届けする。	東京エレクトロンホール 宮城
	理事長 渡辺 佳英		8/18
19	シネマ・デ・アエル プロジェクト 【岩手県】	『シネマ・デ・アエル上映会』 江戸時代に建造された酒蔵を改装したシアターで、多様な映画作品に出会える上映会を開催する。上映後に、参加者から感想を聞くアフタートークを行う。一部の作品では、関連するゲストを招いたトークイベントも実施する。	シネマ・デ・アエル (宮古市)
	代表 有坂 民夫		4月～2月 (計10回)
20	タクトつるおか 共同企業体 【山形県】	『TACTおとアート2023』 幅広い世代が多様な文化芸術に触れられる場を提供するため、市民アーティストと協働で実施する、音楽とアート・食文化が融合したイベント。本事業を通して、鶴岡の魅力を発信すると共に活気ある街づくりに寄与することを目的とする。	荘銀タクト鶴岡
	理事長 阿部 真一		10/15
22	塩竈フォトフェスティバル 実行委員会 【宮城県】	『塩竈フォトフェスティバル2024』 塩竈市出身の写真家・平間至が中心となり、市内各所を会場とした多彩なイベントを通じて、写真の楽しさと塩竈の魅力を発見、発信することを目的とする、東北最大規模のフォトフェスティバルを開催する。	塩竈市杉村惇美術館、 旧亀井邸他
	実行委員長 平間 至		3/8～17
24	東雲混声合唱団 パストラール 【広島県】	『広島大学東雲混声合唱団パストラール & 島根大学混声合唱団ジョイントコンサート』 大学生を主体とした合唱団体が連合してコンサートをを行い、地域の人々や大学生に合唱の魅力を伝え、地域の文化活性化に寄与するとともに、コロナ禍を受けて下火になってしまった合唱活動の再活性化につなげることを目指す。	サタケメモリアルホール (広島大学内)
	団長 玉野 茜絵		10/9
26	勅使河原ビル株式会社 【宮城県】	『ピアノフォーラムin仙台 2023』 ピアノを学ぶ若い人や本格的に音楽家を志す人々に、国内外第一線の講師を招き、音楽的・技術的指導はもちろんのこと、アンサンブル力、作品に関する多角的な理解を深める充実した内容のピアノレッスンを提供。国際的視野の育成をする。	①フェカルティコンサート ②マスタークラス ③特別講座 ④受講生コンサート 仙台中央音楽センター
	代表取締役 庄司 美知子		①9/21 ②9/22～24 ③9/22、23 ④9/24

以上「D」20件